

国際的な目標とごみ処理の現状について

現在、世界中で SDGs（持続可能な開発目標）や、パリ協定で各国の定めた目標（温室効果ガス排出削減目標）の達成に向けた取組が実施されています。

瑞穂市でも、SDGs とパリ協定の目標を意識した取り組みが求められています。

◆SDGs とは？◆

平成 27 年 9 月の国連サミットで採択された、国際社会共通の目標。
持続可能な世界を実現するための 17 のゴールと 169 のターゲットから構成。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

◆パリ協定とは？◆

平成 27 年の国連気候変動枠組条約の締約国会議(通称 COP) で合意された、世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて 2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする目標。

瑞穂市は、これまで特に再生利用（リサイクル）に力を入れてきましたが、みらいの子どもたちのために持続可能な世界を形作っていくためには、リサイクルだけでは不足しています。



図 1-1 廃棄物処理の流れとエネルギー消費

SDGs やパリ協定の目標を達成し、持続可能な世界を実現していくためには、**排出抑制**及び**再使用**も推進していく必要があります。

特に、**排出抑制**が進めば進むほど、より環境やエネルギーの保全が進みます。

本審議会では、審議員のみなさまには、ごみになるものを減らすご提案について頂戴できればと考えております。

ご家庭でできる取り組み内容や、あると良いと思う支援、また、ごみ減量の障害となっている事柄について、思いついたことがありましたら、是非ともご発言をよろしくお願いいたします。